

〈ウマイヤ朝〉 祖：ムアーウィヤ 都：**ダマスカス**（現シリア）

661年…ムアーウィヤによる建国。

680年…カルバラの戦い：アリー派フサインの挙兵をムアーウィヤが抑える。

685年…アブド=アルマリクの治世（ウマイヤ朝の全盛期）

- ・ディーナール金貨、ディルハム金貨の発行
- ・アラビア語の公用語化
- ・マワーリー（非アラブ人イスラム教徒）へのハラージュ（地租）の課税
- ・ソグディアナ及びマー=ワラー=アンナフルへの領土拡大
- ・イエルサレムに岩のドームの建設。

705年…ワリード1世：ウマイヤ=モスク（最古のモスク）を建てる。

711年…イベリア半島で西ゴート王国を滅ぼす

〈ミスル(軍営都市)の建設〉

イラク…クーファ（内陸部の都市）、バスラ（沿岸部の都市）

エジプト…フスタート

チュニジア…カイラワーン

732年…**トゥール=ポワティエ間の戦い**

：ウマイヤ朝 vs メロウイング朝フランク王国

ウマイヤ朝は敗北し、ヨーロッパでの領土拡大が停止。

750年…アブー=アル=アッバースが台頭し、

マワーリーやシーア派の力を借りてウマイヤ朝を打倒（**アッバース朝**の成立）